南極 OB 会北海道支部主催南極観測５０周年記念行事

入場無料

南極　みて・きいて・ふれる

－極地の研究と生活－

日時：２００６年 11 月 26 日（日）12:00～17:00

場所：北海道大学　学術交流会館

札幌市北区北8 条西5 丁目

（北海道大学正門を入ってすぐ左側）

【交通機関のご案内】

ＪＲ札幌駅から徒歩５分

※構内へは一般車両の入構はできませんので公共交通機関をご利用ください。

主催：南極 OB 会北海道支部　http://19800.net/jareob-kita
共催：日本雪氷学会北海道支部　http://19800.net/seppyo-kita
後援：北海道大学、日本気象協会北海道支社

日本が初めて南極に観測隊を派遣したのは 1956 年のこと。2006 年 11 月に 50 年の節目を迎えます。これを記念して南極 OB 会北海道支部は南極観測 50 年の歴史と現状、意義や成果などをわかりやすくお伝えします。普段は南極の情報にふれることの少ないあなたに、南極観測を知っていただく絶好の機会です。子ども向けの楽しいイベントも盛りだくさんです。
数十万年も大昔の空気が詰まった氷床深層コアや宇宙からやって来て南極で見つかった隕石の展示をはじめ、一万年以上前の空気が大きな圧力で詰まっている南極の氷を融かして音を聞くこともできます。展示物は南極観測に関わった北海道ゆかりの観測隊員が説明にあたります。

講　演　会（13:00～17:00）

13:05～　「南極ことはじめ」安藤久男　第１０次日本南極観測隊　内陸旅行隊長

13:25～　「南極観測の５０年」渡辺興亜　元国立極地研究所長

14:15～　映画上映「題名：南極の詩」

15:20～　「零下七十度を生きる」米山重人　国立病院機構西札幌病院外科医長
第３２次・３７次日本南極観測隊　ドーム基地越冬隊員

16:10～　「氷床深層コアによる地球環境の復元」藤井理行　国立極地研究所所長

展　示　会（12:00～17:00）

道内初公開！

・太古からの贈り物　数十万年前の氷との出会い
　－　南極氷床深層コアのスーパー冷凍庫特別展示　－
・宇宙からの贈り物　隕石との出会い
　－　南極やまと山脈裸氷帯で発見された隕石の展示　－
・タロのお出迎え
　－　無人の昭和基地で南極の冬を生き抜いた樺太犬タロ　－
・南極観測隊の活動内容や研究成果のパネル展示
・５０周年記念ビデオ　「白い大陸からのメッセージ」ほかの上映

小学生向け実験（13:00～16:00）

・南極氷床氷に閉じこめられた昔の空気の音を聞こう。
・越冬隊員用防寒具を着てみよう。
・ペットボトルで雪を作ろう。
・氷が凍る瞬間を見よう。
・六角形で雪の結晶を作ろう
・雪の結晶を空中に浮かべてみよう
・ダイヤモンドダストを作ってみよう
・切っても切れない氷の不思議

記念品販売と無料進呈（12:00～17:00）

・南極観測５０周年記念の記念品販売・・・ネクタイ、ネクタイピン、絵葉書、清酒「南極大陸」、記念天測点文鎮他
・無料進呈・・・南極と南極観測の紹介パンフレット、雪上車の紙模型
※いずれも数に限りがあります。

詳しくは　http://19800.net/jare50y-kita　をご覧下さい。

問い合わせ先　北海道大学 低温科学研究所 （011）706－5473（河村）